株式会社コーワ
プレスリリース：2026年09月17日

【卒業制作を応援】鏡・ガラス・アルミ複合板の材料費を全額サポート！「卒業制作応援プロジェクト2026」参加学生を先着5名募集

未来のクリエイターの「つくりたい」を応援。材料費の全額サポートに加え、素材選びのアドバイスから作品のご紹介まで、学生の作品づくりを応援するプロジェクトは今年で5年目。

鏡・ガラス・アルミ複合板をオーダーカット販売する株式会社コーワ（所在地：大阪府吹田市、代表取締役社長：安藤 幸治）は、卒業制作に取り組む大学生・専門学校生を対象に、材料費を全額サポートする「卒業制作応援プロジェクト2026」を今年も実施します。

本プロジェクトでは、卒業制作に使用するコーワの鏡・板ガラス・アルミ複合板の材料費を、1名につき上限10万円まで全額サポート。素材選びについてのアドバイスも行い、学生の「こんな作品をつくりたい」という想いを、材料面から応援します。

2022年にスタートした本プロジェクトは、今年で5年目を迎えます。これまでに累計12名の学生を支援し、さまざまな素材や表現を用いた卒業制作が生まれています。

今年も先着5名の学生を募集します。

▼「卒業制作応援プロジェクト2026」詳細・応募はこちら

プロジェクト詳細を見る

卒業制作の「つくりたい」を、材料面から応援

卒業制作では、作品のアイデアや表現だけでなく、使用する素材選びも重要な要素のひとつです。一方で、鏡やガラスなど、作品によっては材料費が大きな負担となることもあります。
株式会社コーワでは、これまで卒業制作に取り組む学生から、鏡やガラスについての相談を受ける機会がありました。
「使ってみたい素材があるけれど、材料費が高くて迷っている」
そんな学生にも、できるだけ自由に作品づくりに挑戦してほしい。その想いから、2022年に「卒業制作応援プロジェクト」を開始しました。
2024年度からは支援内容を拡充し、材料費を全額サポート（1名につき上限10万円）する現在の形に。
材料費のサポートだけでなく、作品に合わせた素材選びについての相談にも対応しています。
今年も、学生の「つくりたい」という気持ちを、鏡・ガラス・アルミ複合板の材料面から応援します。

これまでに生まれた、学生たちの卒業制作

これまでのプロジェクトでは、鏡やガラスなどを使ったさまざまな作品が生まれています。
2025年度は5名の学生が参加し、ガラスや鏡を用いた卒業制作に取り組みました。
板ガラスそのものを活かした作品、光との関係を追求した作品、高透過ガラスの透明感を活かした作品、テンパックスを使った新たな表現、ディープダークミラーを作品の土台に用いた作品など、それぞれ異なる素材・技法・テーマで作品が制作されました。

高さ1800mmの大型の透明フロートガラスを使用

「大型の板ガラスを4枚も入手することができました」

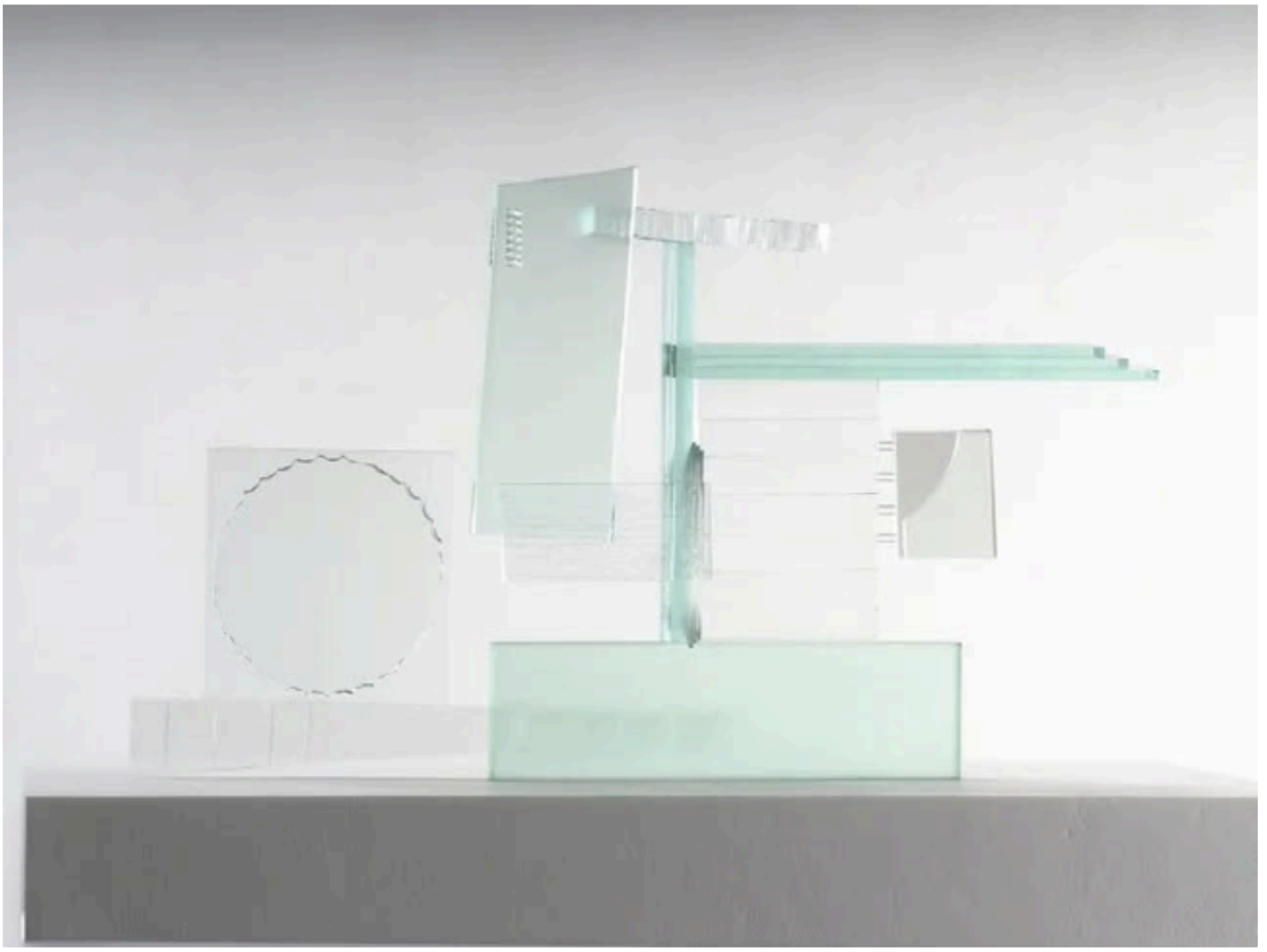
大規模な板ガラス作品を構想していた学生からは、材料費について次のような声をいただきました。

「10万円もの支援は大変ありがたく、微々たる自己出費で大型の板ガラスを4枚も入手することができました。」

また、同級生からプロジェクトを知り、応募したとのこと。

「同級生より株式会社コーワ様の卒業制作応援プロジェクトの存在を知り、応募させて頂きました。」

学生同士のつながりを通じて、本プロジェクトを知っていただけたことも、私たちにとって嬉しい出来事でした。



高透過ガラスと透明フロートガラスを使用

「ガラスと光の相互作用が生み出す変化」

ガラスの厚みや重なり、切削、わずかな隙間などによって生まれる光の変化に着目した作品も。

「本作は、ガラスと光の相互作用が生み出す変化の可能性を探る試みです。」

ガラスを単なる素材として使うのではなく、光との関係そのものを表現へとつなげています。

高透過ガラスを使用

「透明度の高い高透過ガラスを用いて」

板ガラスに彫刻した絵柄や色を鮮やかに表現するため、高透過ガラスを選んだ学生もいました。

「透明度の高い高透過ガラスを用いたことにより鮮明に絵を魅せることが出来ました。」

素材の透明度が、作品の表現を支える一例です。

左：透明フロートガラスを使用　右：耐熱ガラス・テンパックスを使用

「テンパックスを使った新たな表現」

積層ガラスの技法を用いた卒業制作では、素材選びの相談をきっかけにテンパックスを使用。

「テンパックスを使用したことにより、また新たな表現をすることができ、卒業制作で株式会社コーワ様の板ガラスを使用できたことが嬉しく思います。」

初めて扱う素材と向き合いながら、温度管理などを研究し、作品づくりに取り組みました。

土台にディープダークミラーを使用

「対応策をいくつもご提案いただきました」

作品自体に重量があるため、ガラス作品の土台としてディープダークミラーを使用する際の強度について相談した学生からは、

「耐荷重の細かな計算データや強度を上げる方法など、対応策をいくつもご提案いただきました。」

との声をいただきました。

コーワでは、鏡やガラスの販売に加え、素材選びについてのご相談も承っています。

▼これまでの参加作品はこちら

鏡とガラスの卒業制作展を見る

「卒業制作応援プロジェクト2026」概要

【対象】2026年度卒業見込みの大学生・専門学校生

【募集人数】先着5名様

【支援内容】

1．材料費を全額サポート

卒業制作に使用するコーワの鏡・板ガラス・アルミ複合板の材料費を、1名につき上限10万円まで全額サポートします。10万円以上の材料をご使用の場合は、10万円までを支援し、差額はご本人のご負担となります。

2．素材選びをサポート

鏡・ガラス・アルミ複合板の特徴や、作品に合わせた素材選びについてご相談いただけます。

3．作品をコーワのWEBサイト・SNSでご紹介

完成した作品のお写真やレビューを、学生の皆さまと相談のうえ、コーワのWEBサイトやSNSでご紹介します。

利用条件・注意事項

・今年度卒業見込みの学生の方、先着5名様限定です。

・卒業制作の材料として、株式会社コーワの鏡・ガラス・アルミ複合板を使用する学生の方が対象です。

・ご購入時に、預託金として10,000円をお預かりいたします。

・卒業制作の作品写真とレビューをご提供いただける方で、弊社SNSやWEBサイトにて紹介可能な方が対象です。

・お写真は、制作工程・製作図面・完成写真など、5枚以上のご提供をお願いいたします。

・10万円以上の材料をご使用の場合は、10万円までの支援となり、差額はご本人のご負担となります。

・ご購入の際に、学生証（お名前・学校名記載ページ）の写しが必要です。

・お写真・レビューをご提供いただいた後、預託金10,000円をご返金いたします。

・他の割引・キャンペーンとの併用はできません。

対象ショップ

卒業制作に使用する材料は、株式会社コーワが運営する以下のショップでご購入いただけます。

・ガラス・カガミ自動販売機 https://www.kowa-v.jp/

・コーワミラーショップ https://mirror.kowa-j.co.jp/

・コーワガラスショップ https://www.kowa-g.jp/

・アルミ複合板 販売センター https://www.kowa-a.jp/

学生の「つくりたい」を、これからも応援

卒業制作は、学生にとってこれまで学んできたことや、自分自身の考えを作品として形にする大切な機会です。コーワは、鏡・ガラス・アルミ複合板という素材を通じて、学生の皆さまの作品づくりを応援しています。

「こんな素材を使ってみたい」「こんな作品をつくってみたい」

そんなアイデアをお持ちの学生の皆さまからのご応募をお待ちしています。

▼「卒業制作応援プロジェクト2026」詳細・応募はこちら

https://mirror.kowa-j.co.jp/campaign.html

▼お問い合わせ・ご応募フォーム

https://mirror.kowa-j.co.jp/form.php

株式会社コーワについて

株式会社コーワ（所在地：大阪府吹田市、代表取締役社長：安藤 幸治）は、鏡・ガラス・アルミ複合板のオーダーカット販売を行うオンラインショップを運営しています。1枚から、1mm単位でオーダーできる鏡・ガラスを中心に、住宅や店舗、建築、インテリア、アートなど、さまざまな用途に合わせた製品を全国へお届けしています。また、全国配送をいち早く実現した鏡通販のパイオニアとして、オンラインで鏡・ガラスを購入できるサービスを展開しています。

【会社概要】

商号：株式会社コーワ

代表者：代表取締役 安藤 幸治

所在地：〒564-0001 大阪府吹田市岸部北3-1-20

事業内容：鏡・ガラス・アルミ複合板等のオーダーカット販売

URL：https://www.kowa-c.jp/

当プレスリリースURL

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000150475.html

株式会社コーワのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/150475

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社コーワ 広報担当：岩崎

電話：06-6192-0677

FAX：06-6378-3438

メールアドレス：info@kowa-j.co.jp